

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
 発行人 黒田武信
 〒102-0074 東京都千代田区九段南
 2-6-8 九段南ビル
 ☎ 03 (5275) 6651
 http://shugakuryoko.com
 e-mail shuryo@h2.dion.ne.jp

財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団です。

中学校の航空機利用広がる 近畿圏では平成16年度260校が予定

国内修学旅行の航空機利用は、公立高校は一部の政令指定都市を除く全ての都道府県で許可となり、すでに全国の半数以上の学校で利用している。また、今では、航空機利用の動きは中学校にも広がりはじめてきた。一部の府県で県レベルから各市町村教育委員会に航空機利用の判断を委任していることも含め、現在、全国の半数程度が航空機利用を許可しており、利用率も1割前後に及んできていると思われる。

航空機を利用する要因として、往復の時間が短縮により遠くを目的地を選択できるようになったこと、現地の滞在(行動)時間が増えること、生徒の疲労低減に役立つこと、等があげられ、費用も目的地によっては航空機利用以前と大差ない範囲でおさまっているようだ。

航空会社も、高校に比べ一団体当りの人数規模が比較的小さく、地方空港を含めた中型機材の利用や、航空会社にとって、秋季に比べ

ベオフ・シオルダ期きく増えてきている。といわれる春季に実施される中学校の修学旅行には、修学旅行運賃の割引率を秋季より高く設定して応えようとしている。

ただし、中学校の航空機利用が、全国一律に増加していくものとは考え難い。最寄りの空港までのアクセスや、就航している便及び時間帯、旅費との関連等、航空機が選択肢に入らない地域も多い。

そうした中、関西地区の公立中学校の沖繩社にとって、秋季に比べ

機関に混乱が生ずることは必至であり、学校週5日制とあいまって、特定の日に申込みが集中するのは避けられない。また、避けて実施しようとしても、その時点で他校の申込み状況

いうまでもなく、修学旅行は学習の目的以外に、安全性が最優先され、その上に快適疲労の軽減性が求められるものであり、一般の旅客以上に乗物についての時間帯・設備に注



沖繩修学旅行で普天間中学校と交流
(奈良市立春日中学校)

平成16年度各地修旅委 連合体輸送計画をまとめる

JRを利用した連合体輸送は、平成16年度修学旅行委員会(愛知県)の計画がほぼ固まりつつあるが、昨年11月末から主な中学校連合体の輸送計画の発表があった。

連合体輸送計画が発表となった主な地域をみると、関東地区公立中学校修学旅行委員会(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都)では、連合体参加校は前年比99%の778校、申込み人員同94.3%の約11万6

71校、申込み人員同97.5%の約7万3千人となっている。旅行先をみると関東、東海地域では大きな変化はみられないが、近畿地区からの関東、九州方面は減少傾向にある。その要因として、一部府県での公立中学校の航空機利用認可による沖繩修学旅行の増加によるものが大きい。

全国的修学旅行連合体輸送は、小・中・高校併せて66連合体、約5千校・70万人(平成15年度全修協推計)の児童生徒の安全で快適かつ経済的な輸送が行われている。連合体参加校数は地域によって

少傾向にあるが、一般的に参加校数の減少要因として①修学旅行実施期日が抽選方式等のため、学校の希望日がかねえられない、②土日を含めた連日輸送のため学校によっては土日の実施をさけたい希望がある、とみられる。連合体輸送では、前述の各委員会による計画輸送では東海道・東北新幹線特急料金が50%割引適用になるなど費用軽減や事前の計画的な座席確保等によるメリットも多く各委員会では連合体の利用(参加)をよびかけて

況などの情報が手に入らないのが実情だ。これらに留意を払いながら、平準化というもう一つの目的を進めるうえで、永年各地で校長会を中心になり、JR等の連合体・集約輸送が行われてきている。中学校においては、調整がつかず、日が変わる程変更せざるを得ない学校も出てきているようだ。

今後、中学校の修学旅行に航空機利用が増えるに従い、航空機に外に、安全性が最優先される。校長会・航空会社・関係機関によるより良い、より公平な修学旅行の実現に向けての協議が望まれる。

平成16年度主要中学校修旅委によるJR連合体輸送計画の状況

修旅委名	方面	校数	前年比	生徒数	前年比	運転期間
関東地区	東北	2	66.7	237	42.5	5/19~5/21
	関西	776	99.1	115,639	94.5	4/17~7/3, 9/10~9/18
	合計	778	99.0	115,876	94.3	
東海三県	関東	345	98.0	58,752	94.3	5/9~7/1, 10/5~10/7
	合計	345	98.0	58,752	94.3	
近畿地区	関東	189	85.9	26,679	80.2	5/7~5/29
	北陸信州	29	107.4	4,712	102.8	5/13~6/2, 6/10~6/12
	中国	3	150.0	337	127.2	九州に含まれる
	九州	132	88.6	23,842	85.2	4/18~6/15
	合計	353	88.7	54,570	84.1	
東京都	東北	16	123.0	2,151	131.2	5月、6月
	関西	555	103.4	70,702	96.7	5/7~6/23, 9/14~9/25
	合計	571	103.8	72,853	97.5	

※運転期間は複数列車による最大幅。※ゴールデンウィーク等の特定期間は除く。

風紋

近鉄の新型特急「アーバンライナー」に試乗し、質の高い客室に快適な乗り心地を堪能した。新しい技術が駆使された合理的な設計や、近鉄の言う「おもてなし」の心溢れる設備が目立ったが、中でも乗降時に芳香器が作動するのは驚いた。樹木が発散する芳香性物質、フィトンチッドの香りだという。森林浴の雰囲気味わうための配慮だ。香りといえば、昨年四月に環境省が「かおり風景100選」を公表したことを思い出す。浄土が浜の潮のかおり、宇治平等院表参道の茶のかおり、吉野川流域の藍染めのかおりなど、自然や生活・文化を将来に残し、伝えていくために選定されたものだ。朝日新聞社が「二十世紀に残したい日本の自然100選」を公募したのは一九八二年。その後一般団体のほか、文化庁の「歴史の道」、国土庁の「水の郷」、林野庁の「水源の森」など、官庁も環境保全活動に多様な角度から取り組み、国民参加を呼びかけている。いずれも自然・生活・文化を基調とする100選だ。修学旅行の体験学習も、いろいろな視点から、基本的なテーマに迫ることができるようではないか。二月、東風(こち)吹かば梅のかおりもほのかに漂う。

夢と感動の修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本ツーリスト

国土交通大臣登録旅行業第20号 (社) 日本旅行業協会会員

楽しい旅に 大きな安心。

TOKIO MARINE

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎ 03-3212-6211(代表)

修学旅行実施事例紹介 33

学び、育てよう“沖縄のこころ”
—総合的な学習を通して—

奈良県奈良市立春日中学校

1. 修学旅行について
中学3年間のまとめとして行う修学旅行の行き先は沖縄を思い他に考えられないと思

2. 総合的な学習と修学旅行(特別活動と総合的な学習の時間の組み合わせ)
週5日制になり、教育課程も改定され、時間の制限が求められる。特別活動の時間と総合的な学習の時間を有機的に組み合わせる

3. 3年沖縄修学旅行
生徒スローガン「学び、育てよう平和のこころ」
①平和の大切さ、命の尊さを学ぼう。②沖縄の地を身近に感じよう。③集団行動を通して多くの仲間を知らせよう。④のねらいを表現していき



普天間中学校の校長先生より歓迎の言葉をうける

①総合沖縄
今まで学習してきた総合沖縄を自分たちで表現してみよう!
劇・音楽・工芸でねらいを表現しよう

②総合 生き方(進路) : 生きる力を育てる
テーマ「みんなの夢をみんなで咲かせよう!!」
ねらい...今までの生き方を振り返ること

③活動① 普天間中学校との交流「普天間中学校へ手紙を出そう」
沖縄の中学生たちはどのような生活をしているのだろうか。沖縄を身近に考える機会になればというこ

Table with 2 columns: 日次 (Date) and スケジュール (Schedule). It details the itinerary for the school trip, including flights, hotel stays, and activities.

教育の志

一 学校評議員制度
開かれた学校、特色ある学校を目指して、各学校においては学校経営・運営の面で連日大変な努力を重ねていることと思われる。

外部評価を考える
東京農業大学教授 元文部省主任視学官 渡部 邦雄



渡部 邦雄

外部評価の一例
教育長決定の実施要綱等に基づき、外部評

外部評価は、以下に具体例を示してみる。
① 外部評価の一例
教育長決定の実施要綱等に基づき、外部評

外部評価は、聖域の打破につながるのだ。

外部評価は、聖域の打破につながるのだ。

外部評価は、聖域の打破につながるのだ。

九州自然動物公園 アフリカンサファリ
動物たちとふれあいながら楽しく学ぶ
他では体験できないプログラムが充実!

古代文化 邪馬台国ルート 吉岐へ...
魏志倭人伝に一支国の名で記されている。古代大陸交流の要としてクニを構えていた吉岐。イルカとの共生をはじめ自然とのふれ合いが出来る絶好の教育旅行の場としてお薦めします。